



SL Zoom up 2  
フェスタ  
2011



家族触れ合いの時間創出と  
SLを核とする観光振興の起爆剤として

10月7日～9日・千頭駅周辺など

ホームから身を乗りだすようにしてSLをカメラに収める観光客（7日・千頭駅ホーム）

ここにも、一つの物語。広報かわねほんちよう



5



4



3

1ステージ上では陽気なクラウンが来場者と一緒に愉快的なショーを繰り広げた2SLから降りた来場者が千頭駅構内にあふれる。井川線マスコットのアルルとプルルがお出迎え3音戯の郷特設会場ではクラウンたちが来場者に風船で作った動物をプレゼントしていた。

家族の触れ合いを大切に

家族が触れ合う時間作りとSLを核とした観光振興を目的としたSLフェスタ2011は10月7日から9日までの3日間、島田市と川根本町が共催し、両市町の会場で開催されました。本町のメイン会場は千頭駅と奥大井音戯の郷特設会場周辺。3日間にわたって多彩な催しが繰り広げられ、大勢の来場者が親子で過ごす休日とSLの魅力存分に味わいました。

イベント初日の7日。音戯の郷特設会場にはさまざまなブースが軒を連ね、奥大井特産振興会、商工会青年部・女性部、手揉み保存会などが並べた特産品や食品、工芸品などが来場者の目を引きました。中にはフライドポテトの詰め放題、景品が当たるくじ引き、川根茶の試飲サービスなどもあり、それぞれ工夫を凝らして来場者を呼び込んでいました。

午前11時を過ぎると千頭駅にはSLが到着し、人であふれかえります。駅構内では井川線マスコットキャラクターのアルルとプルルが来場者を歓迎。一緒に記念撮影に興じる親子の姿が目立ちました。

4親子の触れ合いが本イベントの大きな目的。木工工作ブースでは木を切ったり接着剤でくっつけたり絵を描いたりして作品を作る親子の姿が多かった5にぎやかな様子の出店ブース。さまざまな特産品や食品、工芸品が軒を連ねた6出店者と来場者の触れ合いも本イベントの魅力。お茶の試飲サービスを受け喜ぶ顔を見せる子ども。会話も楽しそう7千頭駅前広場ではさゆり幼稚園の親と子による合唱団が高らかな歌声で来場者を出迎えた。



7



6

